

コミットサークルをコンセプトに、 持続可能な循環型社会づくりに貢献します。

コミットサークルの考え方

コミットサークルは、私たちが目指す姿である持続可能な循環型社会を表現したものです。それぞれの球体は、循環型社会を構築するためのパートナーを表しています。コミットサークルの図は、上のルートが動脈系、下のルートが静脈系を表しています。右上の「原材料供給者」によって自然環境から取り出された「資源」は、上のルートを右から左に流れる間に「製品」となってユーザー(お客様)に届けられます。経済価値は、図の左側へ行くほど高まります。製品は、資源が最も経済価値の高い状態であることを意味します。使用済みの製品は、下のループをたどって、左から右へと流れます。持続可能な循環型社会を実現するためには、コミットサークルの内側ループを優先的に使って、経済価値が高く、環境負荷の低い循環を推進する必要があります。また、球体で示された各ステージとのパートナーシップも重要です。リコーグループは、コミットサークルを効果的に回すために、次の5つの活動を重視し、循環型社会の実現に貢献していきます。

①全ステージでの環境負荷の把握と削減

循環型社会を実現するためには、コミットサークルに球体で示された各ステージや輸送工程での環境負荷を削減し、社会全体の環境負荷を最小限にしていく必要があります。そのため、リコーグループは、もちろん、仕入先企業、お客様、リサイクル事業者など、すべてのステージおよび輸送段階で発生する環境負荷を「環境経営情報システム」によって把握し、環境技術の開発や世界各地で回収・リサイクルを推進することによって、環境負荷を削減します。

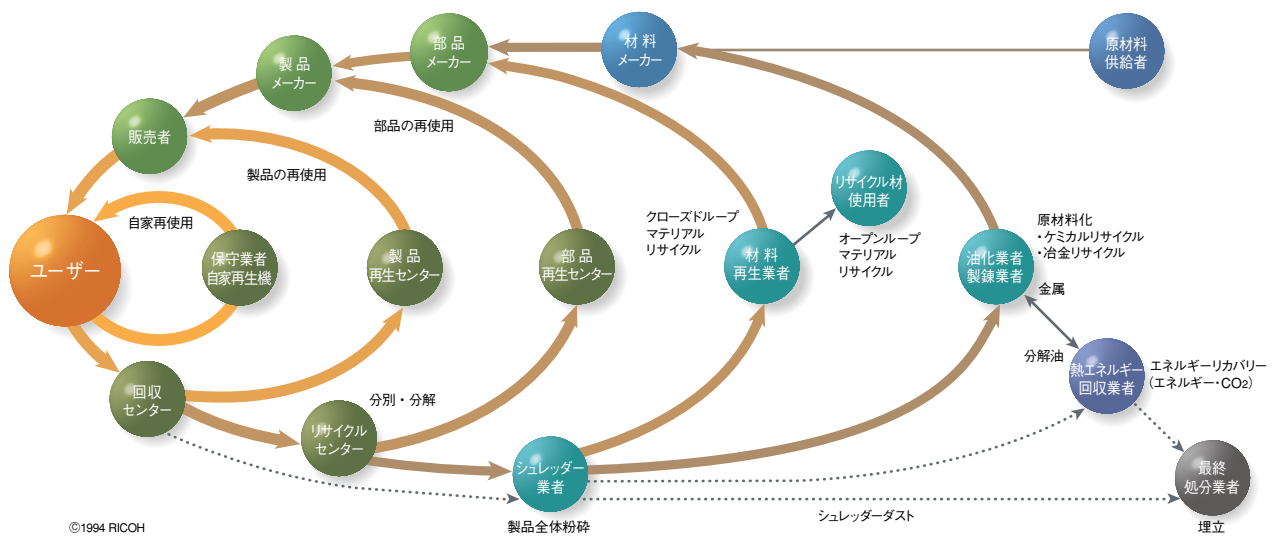
②内側ループのリサイクル優先

資源の経済的価値が最も高いのは、「製品としてお客様に使用していただいている状態」です。リコーグループは、使用済み製品を、再び経済価値の高い状態に戻すために必要な資源・コスト・エネルギーを最小にすることを目指し、コミットサークルの内側ループでのリユースやリサイクルを優先的に採用しています。

③重層的リサイクルの推進

リサイクルを可能な限り繰り返し「重層的」に行うことにより、新たな資源の投入や、廃棄物の発生を抑制することができます。リコーグループでは、市場から回収した製品を再生し、再度市場に供給する仕組みを構築するなど、資源の有効活用に努めています。

循環型社会実現のためのコンセプト「コメットサークル™」



©1994 RICOH

④ 経済効果の高いリサイクルへ

循環型社会を成立させるためには、通常の生産・販売と同様に、製品使用後においても「お金が物と逆方向」に流れる必要があります。リコーグループは、リサイクル対応設計を高度化させるとともに、リサイクル事業者とのパートナーシップにより、経済合理性の高いリサイクルの仕組みづくりを推進しています。一方、環境負荷の少ない製品や企業活動を評価し、優先的に購入する社会システムが構築されることも重要です。

⑤ すべてのステージとのパートナーシップ

リコーグループの努力だけでは、環境負荷の削減量も限られます。環境負荷を効果的に削減していくには、パートナーシップが重要になります。リコーグループは、材料・部品メーカーとの協力による化学物質の使用量削減をはじめ、お客様に環境負荷の少ない製品をご利用いただくこと、あるいは環境負荷の少ない使い方を提案させていただくこと、さらには製品や使用済み製品の輸送の効率化、リサイクル時の環境負荷やリサイクルコストの削減など、すべてのステージの方々とのパートナーシップにより、事業領域全体の環境負荷削減を、経済合理性のある方法で推進していきます。また、活動を通じて得られた情報やノウハウを広く社会に発信し、情報を共有することで、社会全体の環境負荷削減に貢献していきます。